

チーム

東 中 学 校
女子バレーボール部通信
NO. 164号
5 月 2 日(木)

自分の言葉に責任を!

- 「レギュラーとしてコートに立ちたいので、これまで以上に必死にやる。」
- 「常に声を出し続ける。」
- 「どんな時でも試合をイメージした練習をする。」
- 「表情に注意して、雰囲気을大事にしてやっていく。」
- 「今回の悔しさを忘れずに、日々の練習を大切にしていく。」

先週の大会後のバレーノートに書いてあったみんなの言葉です。本来なら一人一人のノートに対して、先生がコメントを書くべきでしょう。しかし、今回はあえて先生はコメントを書きませんでした。今さら先生が何か言うよりも、ここまできたらみんなの想い・決意にかけてみようと思ったからです。昨日までの2日間の練習を見ていると、まだまだ足りない部分・物足りない面はあります。しかしみんなの中には、「変わろう!」「今のままではダメだ!」と、現状を打破しようともがいている人もいます。急には現状は変わりませんが、もがき続けることが大切です。残り2ヶ月半、今回のバレーノートに書いた自分の言葉を忘れずに、取り組んでいこう。自分の言葉に責任をもとう。残された時間はまだあります。まだ間に合います。



【明日からの2日間】

明日から2日間、終日で練習試合を組みました。本来なら、愛日大会出場を決めた状態で臨みたかった練習試合ですが、残念ながらそれはかないませんでした。しかし、そんな今のチーム状態だからこそ、この2日間を大切に戦っていきましょう。多くはこれまでに何度も対戦してきたチームです。「まだ東中は諦めていないな!」と思わせることが大切です。どんな1点でも1点をみんなで喜び、相手に25点が入るまで粘り続けましょう。



【もう一度基本を!】

5月中は、今一度基本に戻り練習をしていきます。ゲーム形式の練習が多くなると、つい基本をおろそかにしてしまいがちな人もいます。何事も基本がしっかりできていなければ、応用はありません。勉強でも同じことが言えるはずです。この機会にしっかりと基本練習に取り組みましょう。

